



【トイレとお風呂の窓】

前月に引き続き、ヒートショックのお話です。
 まさに冬真ただ中ですが、ご自宅のトイレとお風呂の窓、開いていませんか？
 窓が開いていると、その温度は外部と同じです。はっきり言います。物凄く危険です。
 トイレは臭い対策でしょうか。古い便器ですと脱臭装置もついてないかもしれません。でも、できれば窓を開けるより、ずっと換気扇を回しておいた方がよいです。

トイレの温度が外気と同じであれば、当然それに面する廊下やホールも温度が下がります。トイレへの移動で血圧が上がっていきます。お風呂も入浴前には戸を閉めて暖かくしているかもしれませんが、トイレと同じで外気と同じにすることはそこに接する廊下などの温度を下げることに繋がります。窓を開けずに換気扇を回してください。それで湿気はなくなります。電気代は一月缶コーヒー3、4本程度です。トイレに行くまで、お風呂に入るまでに血圧を上げるような環境にしないでください。廊下でビールが冷えるようならアウトです。血圧の変化は循環器系の疾患を招きやすいです。温度差を小さくする工夫をしてくださいね。

オススメの本

【新世界】

西野亮廣氏の本です。「魔法のコンパス」「革命のファンファーレ」、ビジネス書として3冊目の本です。帯にもありますが、現在のお金と信用について書かれています。どんなものに人は価値を見出しているか、現代の人間がどんなことを求めているかが書かれています。
 面白いのが単純に流行を追っているわけではなく、読めば読むほど、あるべきものが今になって形を成してきているのだなあと感じられるところです。例えば1日50円で何でもする事を試した人がいるのですが、彼は最終的にはなにを得て、今現在どのような生活をしているのか？彼が50円で売ったものは何かが書かれています。
 実は今年の指針を決めた時に、私がこだわった部分がこの本にあります。
 弊社5人のスタッフで必ずお届けできる事を見つけました。読んで感じてみてください。



株式会社

三井工務店

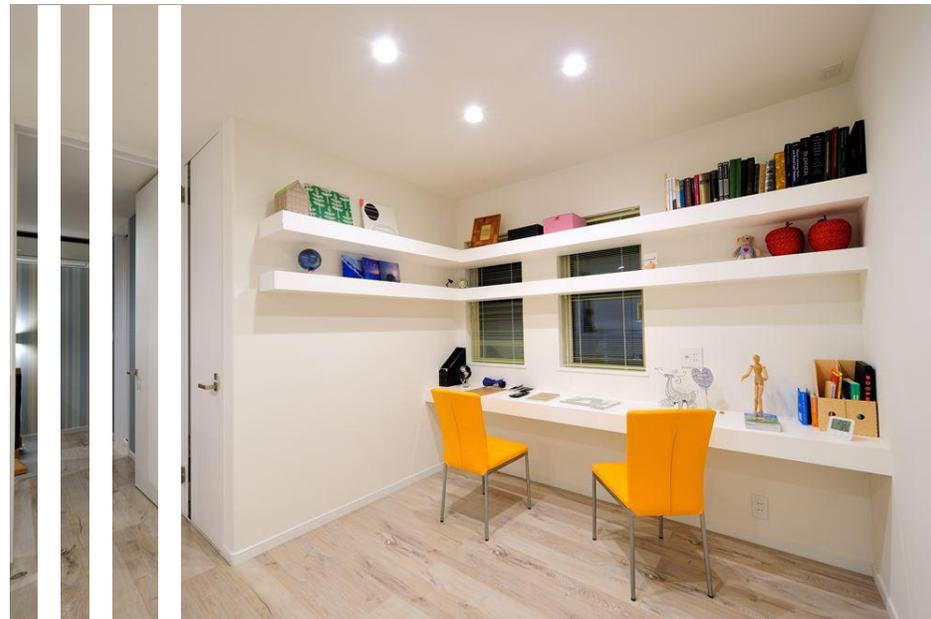


0120-41-3177

〒940-2112 長岡市大島本町3丁目8-12
 Fax. (0258)29-1813
<http://www.mituik.com/>

三井通信

2019年
 1・2
 月号



【今年も一年 よろしくお願ひします！】

三井通信

Vol.98



株式会社三井工務店 スタッフ一同より